

2026.4 版

学校案内

あなたの

# ありのまま

をうけいれ あなたの

# 自分らしさ

をえがくがっこう



「この学校なら自分らしく生きられる」  
むつ市では、不登校の子どもたちのための  
「学びの多様化学校」として令和9年4月に開校します  
在籍校に通うことが難しい子どもたちが  
自分にあったスピードで 自分らしく学ぶことができる  
あなたのできる あなたのすき あなたのよさ  
自分と出会う学校です



(仮称) むつ市立学びの多様化学校



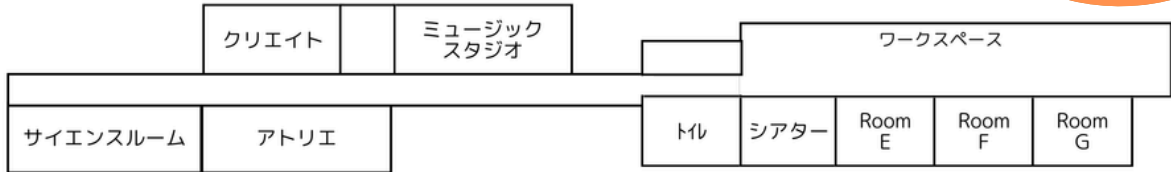
# 校舎レイアウト (案)

木のぬくもりを感じながら 小学生と中学生が  
いっしょに のびのびまなびます



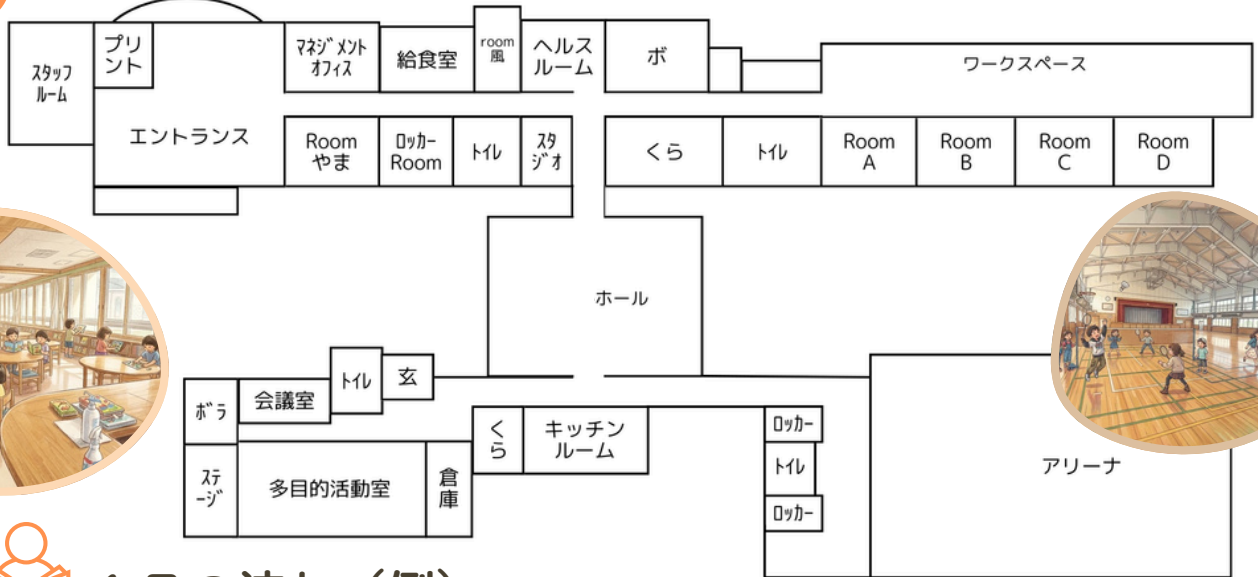
2F

自分のとくい・好きをのばす教室で 自分らしく できる学びを



1F

いろんな場所でエネルギーを充電 自分のできるを じっくりのばす



## 1日の流れ (例)

登校



登校時刻は9:30。きもちを整えて登校します。

ウォームアップ



スタッフと面談し、1日の時間割を相談しながら決めます。

まなびのじかん



一人ひとりのペースを大切に、体験的な学びで力をつけます。

クールダウン



スタッフと面談し、1日を振り返ります。

下校



下校時刻は14:30。次の日のエネルギーを残した状態で1日を終わります。

### ■ 時間割のイメージ

午前3時間、午後1時間の4時間学習が基本となります。

登下校時刻、授業中のクールダウンなど一人ひとりの学びのペースを大切にします。

	時程	時間	月	火	水	木	金
9:30 登校							
Warm-UP	9:30-9:45	15	つどい・かたり				
1	9:50-10:35	45	まなびのじかん①				
2	10:40-11:25	45	まなびのじかん②				
3	11:30-12:15	45	まなびのじかん③				
昼	12:15-13:15	60	ランチタイム・あそび				
4	13:20-14:05	45	まなびのじかん④				
Cool-Down	14:05-14:20	15	クールダウン				
14:30 下校							



# 学校のコンセプト



あなたの **ありのまま** を受け入れ

「考える」「きめる」「やってみる」のプロセスを大切に

1

## ゆったりとした授業時数

- 授業時数を770時間に設定し、じっくり学びます。  
(通常 小1：850時間 小2：910時間  
小3：980時間 小4～中3：1015時間)
- 9:30登校、14:30下校でゆっくり生活リズムをつくっていきます。
- 1日4時間学習（午前3時間、午後1時間）で集中して学びます。

あなたの **自分らしさ** をえがきます

2

## チームで支援します

- こどもをみんなで支援するため、担任を固定せずチームで支援します。
- さまざまなこどもやおとなのかかわりで、多様な価値観との出会いを大切にします。

3

## 体験活動を大切にした とくべつな まなびの時間

体験を大切にした教科の学び、主体的な活動でこどもの「よさ」をのばします。

### 教科のまなび・〇〇タイム

70時間配当

- 一人ひとりの学び方に合わせた教科の学びを行います。
- 学び直しで安心して学ぶ土台づくりを行います。



### つどい・かたり

35時間配当

- 1日に1回こどもがつどいプログラム等をとおしてソーシャルスキルを育みます。
- おとなやこどもと語り合って自分のきもちを伝えることがすきになる時間です。



### きわめる

70時間配当

- こどもが問いをたてて自分の「すき」を探究する時間です。
- 自分の「すき」自分の「とくい」をみがいて自分「らしさ」を描く時間です。



### ものづくり

70時間配当

- 手や体を動かし五感をフルに使ってものづくり、創造活動を行います。



	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	外国語	技術家庭	きわめる(総合)	ものづくり	つどいかたり	〇〇タイム	合計
多様化学校	105	70	105	70	-	-	105	70	-	70	70	35	70	770
(参考)標準中3	105	140	140	140	35	35	105	140	35	70	-	-	-	1015



## よくある質問

### Q 年度途中の転入は認められますか？

学びの多様化学校への転入学は、見学、学校体験、教育相談のプロセスを経て行っております。そのプロセスを経て、転入学支援委員会で妥当と判断された児童生徒が転入することができます。

### Q むつ市外に住んでいますが、学びの多様化学校には転入学できますか？

むつ市に在住の児童生徒の通学が基本となりますが、区域外（むつ市外）の転入学も受け付けております。むつ市教育委員会にお問い合わせください。

### Q 教育支援センターと学びの多様化学校の違いは？

教育支援センターでは、在籍校への復帰に向けた支援を行っており、在籍校と連携しながら支援を進めております。  
学びの多様化学校は、学校教育法で決められた「学校」となります。在籍校から「転校」して、支援を受けることとなります。

### Q 卒業後の進路はどうなりますか？

公立・私立の高等学校（全日制、定時制、通信制）など本人にあった進路をこども、保護者に寄り添いながらサポートしていきます。

### Q 給食を食べることはできますか？

給食の提供を予定しています。ただし、弁当の持参も可能です。給食または弁当持参にするかは、教育委員会とご相談ください。

### Q 学校行事はありますか？

学校で決めている行事は、「入学式」「卒業式」の2つです。  
本校は体験活動を積極的に取り入れておりますので、こどもと保護者、学校が話し合い、校外学習や行事などを計画、実施することが想定されます。

### Q 通学方法はどうすればよいですか？

登下校時に市内中心部を循環するスクールバスを運行する予定です。  
保護者による送迎や公共交通機関（JR・バス）を活用することも可能です。



## 学びの多様化学校についての問い合わせ・相談

担当



むつ市教育委員会 学校教育課



0175-22-1111(内線3132.3133.3135~3138)



mt-gakko@city.mutsu.lg.jp



むつ市教育委員会  
学校教育課ポータル